



令和8年度  
天草市立稜南中学校  
学校だより



令和8年5月28日  
第3号

文責 校長 松原 康近

# 共進 自分を磨き 仲間と高みへ 体育大会 稜南中

今月17日に第32回体育大会を開催いたしました。今年度は練習段階から、天候にも恵まれ、当日は雲一つない“日本晴れ”でした。

8時20分を回ってから開会式が始まりました。

生徒会長のあいさつの中で、今年の生徒会テーマ「共進 自分を磨き仲間と高みへ稜南中」をみんなで大きな声に出し、確認しました。テーマがしっかり浸透していることがわかりました。団長2人による選手宣誓は、この体育大会を「史上最高にしたい」「伝説にしたい」という強い思いが伝わるものでした。

競技では、各学年の徒競走がありましたが、選手紹介の時は、自分の団の人の名まえが呼ばれる度、「いえ〜い」と拍手をしながらみんなで盛り上げていました。

学年ごとの競技では、2年生は全員リレー、1年生は台風の目、3年生は綱引きでした。2年生の全員リレーは順位が入れ替わったりしながらも、バトンをしっかりとつないで、一生懸命走りました。1年生は、唯一の“学級対抗”の種目で、競技前のパフォーマンスも含めて、クラスの団結が見られました。

そして、最後の体育大会になる3年生は、両団気合十分で綱引きに臨みました。パフォーマンスも工夫してユーモアがあるものになっていました。白団の圧勝で終わりました。そこに、保護者からの「ちょっと待った！」がかかり、“親子対決”が実現することになりました。団毎の親子対決は1勝1敗となり、全員での決戦となりました。「子どもにはまだ負けられん！」という大人の意地で、保護者チームに職員も混ぜていただき、競技が始まりました。なかなか勝負が決しなかったのですが、僅差で保護者チームの勝利で幕切れとなりました。“大人げなさ”も若干ありましたが(^\_^;)、3年生にとっては思い出に残るシーンとなったのではないのでしょうか。

3年生は、全員リレーも実施しました。抜きつ抜かれつの展開に、目が離せませんでした。給水タイムを挟んで、「天草ハイヤ」となりました。

チャップパで地方の演奏が始まり、広いグラウンドに歌声と三味線や太鼓の音が広がり、まずは初々しい1年生が踊ります。そして、2、3年男子の櫛踊り、その次に2、3年女子の手ぬぐいを使った踊り。最後は全校生徒で踊り、壮大な天草ハイヤとなりました。踊りも地方の演奏も練習の成果をしっかりと発揮していました。たくさんの方々に喜んでいただけました。

応援団演舞では、得点種目であり、各団の思いの詰まったものなので、独自の工夫が見られ、どちらも気合が入っており、素晴らしい出来栄でした。“審査員泣かせ”の競技です。

団対抗リレーでは、流石各学年の代表が走るだけあって、迫力のあるものでした。最終的な結果は以下のとおりでした。

総合の部優勝 青団 応援の部優勝 青団

各団、全力でぶつかり合った末の結果でした。

実は、応援団演舞の前に、両団のリーダーたちが円陣を作って、健闘を誓い合う場面がありました。開会式の大会会長のあいさつの中で、「スポーツマンシップに則った爽やかな大会になること」をお願いしたのですが、まさにそれを象徴する瞬間でした。白と青が混ざり合い、“空色団”という1つの団ができあがりました。

閉会式後、今年還暦の私に全校生徒から『エール』をいただきました。素晴らしい体育大会に仕上げてくれたうえに、こんなうれしい贈り物をいただき、「稜南中学校で働けていることの幸せ」を感じました。

感謝の思いは、言葉では言い尽くせません!



野上建設の野上辰雄さんのご厚意で、校名看板の脚の補強をしていただきました。天草おやじの会で草や枝を払っていただいたうえに、痛んだ看板の補強までしていただき、何とお礼を言ってもいいものやら、分かりません。

5月21日(木)にセメントを流し込んでいただき、25日(月)に、その型を剥がしていただきました。

心から感謝申し上げます。

# 令和8年度体育大会 Photo Gallery

フォトギャラリー



みんなから還暦のお祝いをしてもらいました。

ご来場の皆様、ご声援誠にありがとうございました。  
生徒の皆さん、頑張ってくれてありがとう！